

平田元春さん、ひとまず、お疲れ様でした!

このたび、ご定年を迎えられた平田さんは、エーディープロジェクト設立当初から27年4ヶ月にわたり、エーディープロジェクトの為に尽力いただきました。長い間、本当にお疲れ様でした。



Guam社員旅行 (2006年)

東京湾クルージング (2016年)

新入社員歓迎&新体系決起会 (2013年)

AD20周年記念祝賀会 (2012年)

ハワイ社員旅行 (2007年)

九十九里社員旅行 (2010年)

桜の会 (2018年)



あみTV・Ami channel adtain版
 バイクタレント木村亜美 (愛称:あみーご) の日常



YouTube

バイク乗りの私、ツーリングに行く際は割と「無計画」で出発するのですが、先日は珍しくツーリングプランを立てて茨城県大洗町へ行ってきました。高速道路をひた走り、大洗に到着したら絶品の「あんこう鍋」!・・・と、その前にちょっと寄り道です。大洗のシンボル『大洗マリントワー』を見てきました。青く広い空にそびえたつ大洗マリントワー、未来的なデザインがすごくお洒落!タワーの上は展望台になっていて、大洗港からの大海原を眺めることができるようです。次回は展望台まで登りたいなあ・・・と思いつつ大洗マリントワーを後にし、いよいよ目的のあんこう鍋は『地魚の宿・日野治』でいただきました。大洗の名物、冬の味覚の代表あんこう鍋。ランチからこんなご馳走をいただけるなんて超贅沢! いっぱい走って冷えた身体に、ポカポカの鍋が染み渡ります。濃厚な味わいの「あん肝」も大好きだけど、ぶりっとした淡泊な身もすごく美味しい。寒い時期に温かいお料理って、やっぱり幸せ。おなか一杯になって、最高のランチタイムを過ごしました。バイクシーズンはこれからが本番。次のツーリングはどこへ行こうかな♪



ご意見・ご感想は adtain@adproject.co.jp まで メールでお寄せください。
 発行: 株式会社エーディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-4
www.adproject.co.jp

↑上のスペースを外部的にも開放致します。是非、寄稿をお願い致します。
 詳しくは、こちらまで→<http://adtain.tokyo/contribution/>

adproject 公式 facebook を check
 adproject がお届けするエンターテインメント情報を随時UP!!

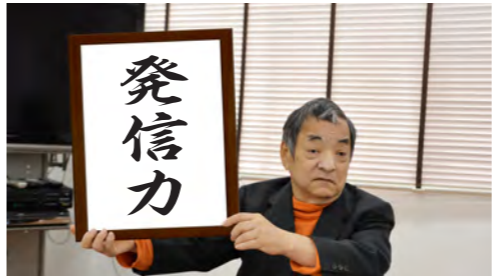
皆様の いいね! をお待ちしております。
 facebook adproject 検索
 もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>



2021 vol.103 3

Legend

エンターテインメントの
必要性と応用 その③



ゼネラルプロデューサー
 榎垣 俊幸

エーディープロジェクトはエンターテインメントを発信する会社である

私はかつて、新入社員にいつも話していたことがあります。それは「ここはエンターテインメントを生み出す会社だから“エンターテインメント性”というエンターテインメントを身につけてほしい。それをこれから自分が生きていくための支えにしてほしい」と。そして何年かして、もし他の会社へ行くことになって頭角を現した時に「あいつ、あのエーディープロジェクトにいたんだぜ」と期待されるようになってほしい、「エーディーにいたんだって?すごいな」と、言われるようになってほしいと話していました。私達は常に良質のエンターテインメントを拡張していきたい、エンターテインメントの裾野を広げていきたいと思っています。それが社会に必要なあらゆる企業を活性化していくための大切な要素だと思っています。大企業と大企業の間に入った歯車でありたい、それが会社としてのポジショニングです。この歯車は「楽しいこと」「嬉しい気持ち」をエンターテインメントという動力にして、企業と企業、個人と個人を連結していくのです。また、芸能人に対して、よく「華のある人」という表現をすることがあります。あの人が来ると場が「華やぐ」という人がいます。そういう人たちは初めは普通の人です。それが人に見られ、多くの視線を浴び、明るいライトを浴びているうちに、徐々に「華」の部分が出来上がって、オーラのよくなるのが次第に身についてくるのです。私たちの会社もそうなりたいし、同時に社員一人一人にもそうなりたい。それが「エンターテインメントを身に付ける」ということなのです。

また、芸能人に対して、よく「華のある人」という表現をすることがあります。あの人が来ると場が「華やぐ」という人がいます。そういう人たちは初めは普通の人です。それが人に見られ、多くの視線を浴び、明るいライトを浴びているうちに、徐々に「華」の部分が出来上がって、オーラのよくなるのが次第に身についてくるのです。私たちの会社もそうなりたいし、同時に社員一人一人にもそうなりたい。それが「エンターテインメントを身に付ける」ということなのです。次に、この種の仕事は絶対になくならないということ。なぜならエンターテインメントは、アマテラスの時代よりも遥か前、文明の創成期からあって、それが脈々と今日まで続いているものだからです。これからも人類が限りなく発展し延々と続いていくでしょう。エンターテインメントは、人間にとって衣食住と同じくらい必要な存在ですから、この仕事は絶対になくなるこ

EDGE Positive mind



モデル: Karlee / Height:170cm B:86 W:70 H:85
 事務所: ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) <http://artrick.com>

adtainとは、adproject と entertain が融合した「おもてなし」のトピックス誌

とはないのです。エーディープロジェクトは、そういうものをやっている会社なのです。エーディープロジェクトの基本的なコンセプトは、「人」に携わることであれば何でも手がけるということ。そして「とにかく楽しくします!」ということです。そのためにエンターテインメント性を身につけた、皆さんのようなプロのスタッフの結集がまず絶対条件となるのです。

人の心を優しくしたり柔らかくする本当のエンターテインメントを目指す

私は長くイベントで博覧会を手がけ、その後、テーマパークをプロデュースしてきました。そして、さらに都市という空間に領域を広げて、エンターテインメントを考え、実践していきたいと考えました。都市という一つの大きな“組織”の中に、エンターテインメント性をどんな方法で取り込み、根付かせたら、本物のアメニティが生まれるのか。それを考えていく過程で出会う人達の中から必ずエンターテインメント性のサポーターが増えていくでしょう。そうすると、私が発信するエンターテインメント論を彼らが吸い取り紙になって受けてくれるに違いありません。これで益々エンターテインメントが作りやすくなって、若い人たちがさらに働きやすくなる。若い人たちに素晴らしい環境を提供することができるはずなのです。

ところが、日本にはまだ、私たちの考えているエンターテインメントを吸い込んでくれる企業は多くありません。例えば日本の道路はアスフ

ルトだらけだということが挙げられます。よほど山奥へでも行かなければ、どこもかしこもアスファルトだらけで、草も生えない道ばかりになっています。高度経済成長という大義名分に加え、雇用確保という美文のもとに公共事業を“善し”として拡張させ、車の通らない土地にも、必要のない二車線の農道などをつくって、とにかくアスファルトの道をつくり続けたのです。そこにエンターテインメントの思想がなかったから、草の生えない道路ばかりで、人々の暮らす場所に全く“顔”がなくなってしまいました。人の心を優しくしたり、柔らかくしたりする、本当のエンターテインメントが日常生活に入っていくためには、まずそういった土壌から変えていかなければなりません。建物も道も人の心もアスファルトで塗り固められた現在、そこを崩して、美しい花々や、たくましい緑の木がそびえる、良質なエンターテインメントが吸い込まれる土壌を今からでもつくるべきだろうと願ってやみません。そういう社会という“組織”をつくっていくことが、私たちエーディープロジェクトの基本的なスタンスなのではないかとつくづく思うのです。(次号へ続く)

弊社 代表取締役 榎垣俊幸 様 去る2月28日70歳にて永眠いたしました。ここに生前のご厚誼を深謝し、謹んでご通知申し上げます。なお、故人のエンターテインメントに対する熱い想いを継承する意味で引き続き、これまでと形を変えず、本連載を続けて参りますので宜しくお願致します。



秋葉 悠介

- Event : JAPAN CampingCar Show2021
- Date : 4月2日(金)~4月4日(日)
- Place : 幕張メッセ

あつという間に 2021 年も春を迎え、花粉症のおかげで箱ティッシュとお友達の秋葉です。皆さま変わらずお元気でしょうか？まだコロナで不安な時期を過ごしている方も多いかと思いますが、少しでも明るいニュースをお届けできれば幸いです。まずは、個人的なニュースから…。はい、私今年で 31 歳になりますが先月ようやく入籍し、住まいも都心から離れた新たな生活を迎えるようしております。個人的には少し不安なニュースですが、気を引き締めて頑張ってお参りしますので、変わらぬご愛顧宜しくお願いします。続いて、エーディーププロジェクトに 4 月から新卒女性社員が入社予定です！私も頭の中は若いですが、日々の不摂生のおかげで体は中年の粋に達しておりますので、改めて若い力で会社全体が時代と共に変化し続ける集団になれるかと思っております。続きまして、昨年からのコロナ被害で飲食店がフィーチャーされておりますが、ご想像の通りイベント業界も大打撃を受けております。そんな中、年始一発目のイベントが、4 月に幕張メッセで開催されるジャパンキャンピングカーショーになりそうです。既に 2 月開催予定が延期発表されての 4 月予定ですが、無事に開催されることを切に願っております。本イベントには、JAF が初出展されるということで、ブースの企画から運営までお手伝いさせていただきます。仕事といえど、どちらかと言えばアウトドア派な私は、昔から釣り、キャンプ、BBQ、登山、スノーボー、アウトドアファッション etc. など大好きなので楽しみながらイベント出展できればと思います。本誌配布後の 4/2 (金)~4/4 (日) の 3 日間開催なので、お時間ある方は感染予防してお越しください。話は大きく逸れますが、昨年春にアメリカでリリースされた SNS アプリ「Clubhouse/ クラブハウス」、日本では今年の 1 月頃から招待制で広まりましたよね。私も 1 月末に知人から招待され利用し始めました。簡単に要約するとユーザーは、モデレーター (主催者) とスピーカー (話し手) とリスナー (聞き手) に分かれ、会話と音声のみで交流するサービスです。意識高い系との語り合いや友人や共通の趣味がある人同士とのまったりトークをしたり、聞いたりすることが出来て面白いです。もう一つ SNS ネットで、既に世の中に定着した写真・動画を共有する Instagram は、数年前に「ShopNow」という EC サイトと直接リンクするサービスが始まりましたが、ここ最近ではアプリ画面上に「ショップボタン」が追加され AI により分析された個人に適する商品が陳列するページが設けられました。ネットショッピング好きな私は、まんまと思惑通りにポチポチしちゃってます。いずれも便利だな〜と思う反面、SNS へ支配されている恐怖を感じています。最近スマホのバッテリーの減りが早いと感じ (ただのバッテリー寿命ですが)、スマホの使用内容を見てみると圧倒的に SNS の利用頻度が高いのが分かります。SNS は情報を発信したり共有・共感したり、遠くの人と繋がったりすることが出来て魅力的な部分も多くあるのと同時に、人々の購買行動まで支配しつつあるツールになっていると感じます。SNS をやめるということは無くても、たまにはスマホを持たず自然に囲まれてキャンプでもしたいと思う今日この頃です。



EXECUTIVE VICE PRESIDENT : 横田 郁夫

- Title : 火星人は何でタコ？

先日米国 NASA の無人探査車パーセバランスが火星に不時着し、その素晴らしい映像から宇宙好きの人々の間では大きな話題になりました。今世界各国は火星探査に夢中です。地球に代わる惑星はまだ見つからず、とりあえずの身近なところで火星が実験惑星になっているらしいです。地球と比較して大きさ (直径) は約半分。大気はほとんど二酸化炭素。重力は 1/3。平均温度はマイナス 50 度。過去に水があったかもしれないという事で世界各国が調査中。とても今は人間が住める星ではないですね。光の速度では最接近時でも 3 分 02 秒もかかるそうです。びっくりという光が遅く感じますよね。という事で本題ですが、なぜ火星人のイメージはタコの様な存在になったのでしょうか。私の好きな NHK「チコちゃんに叱られる」で出題されていたので皆さんにも知らせたいと思います。観た方もいると思いますが、この説は勘違いだらけの話です。1877 年イタリアの天文学者が火星には沢山の溝があると発表しました。それを英語訳で「運河」と間違えたのが始まり。米国人ローウェルは高等生物でなければこれほどの運河は作れないという考えのもと、高等生物は脳が大きい。栄養素しか接種しないので体は退化した。目は砂嵐でも見えるように大きくフィルターが掛かっている。そして重力が小さいので脳から直接足がはえている。それで火星人はタコの姿になったというのです。1898 年 SF 作家オーソンウェルズがタコ姿の火星人が地球に攻めて来たという「宇宙戦争」を発表しました。近年トム・クルーズ主演でリメイク映画もありましたね。その後、米国で「宇宙戦争」がラジオで放送され大ヒット。この放送が本当の出来事のように真に迫った演出だったため、人々は火星人が攻めてきたと本当に勘違いして大パニックになったという逸話がありました。本当らしいです。今でも夢見でタコ火星人を信じている人がまだまだいるそうです。



ドローンも搭載している最新の探査車パーセバランス活躍中



1898年H.G. ウェルズの宇宙戦争に登場した火星人の挿絵

Project 3.



コラ

What News

人間国宝 奥山峰石 先生 作品製作工程



EXECUTIVE PRODUCER : 平田 元春

Producer's column

① 1枚の板を丸に切り抜く

② 底になる型に目安の丸を書く

③ 木槌で丸くしていく

今回は、コロナ渦で大変な中展示会を行っていた奥山峰石先生の製作工程をご案内いたします。奥山先生は、1枚の銀や銅等の金物の板から壺や花瓶等を製作します。今回は切嵌象嵌の技法の紹介です。(別素材の花等を切抜き嵌め込む)

④ 金槌で丸く筒状にしていく

⑤ 筒状から花器の形へ

⑥ 筒状から花器の形へ

⑦ 花器に華飾工程へ、本体を切り抜く

⑧ 花器に華飾工程へ、本体を切り抜く

⑨

⑩ 文金、花は銅 葉と茎は赤銅

⑪ 中を見ても模様が見えます

⑫ 出来上がり作品「切嵌象嵌花器」



【訃報】 創業者 (現・ジェネラルプロデューサー) 逝去 について

PRESIDENT : 檜垣 俊吾

弊社創業者で代表取締役ジェネラルプロデューサー 檜垣俊幸が去る 2 月 28 日に永眠いたしました。お世話になりました皆様には、直ぐにでもお知らせすべきところ、ご通知が遅れましたことを深くお詫言申し上げます。

なお、故人の遺志及び昨今の状況を踏まえ、葬儀は家族のみにて執り行いました。ここに故人が生前中に賜りましたご厚誼に心より御礼申し上げます。

なお、誠に勝手ながら、ご弔問・ご香典・ご供花・ご供物の儀は固くご辞退申し上げます。何卒よろしくお願い申し上げます。

adproject の創業者である父 (檜垣俊幸) は、1950 年愛媛県西条市で生まれ高校卒業の後、大学へ入学するとともに上京。4 年在学中に、東京アートという広告代理店を設立し、広告イベント事業を行っていましたが、私が生まれると同時に、安定した収入とそのタイミングで声がかかったこともあり、映画会社「東宝」の広告部門を担うヘクションに就職。その後、映画会社が得意とする、さまざまな世界観の表現をもと広告やイベントを手掛けてきました。そして私が 18 歳の時に、現在の adproject を立ち上げ、当時ブームであった博覧会、テーマパークにおける数々のパビリオンの企画・演出・制作・運営という貫いたトータルプロデュースを手掛けるとともに、企業のコミュニケーション活動のプロデューサーとして、特にエンターテインメントの基盤を築きました。また、新機軸なアイデアを展開した企業の SP プランナーとしても定評があり、海外のネットワークを生かした独自の創造力を持つトレンドメーカーとして adproject のリーダーとして活躍してきました。70 歳は少し早い気もしますが、最後まで現役であり、そしてここでは書ききれないことをたくさん教えてくれた父に感謝しつつ、良く言っていた「世の中をもっと元気に楽しみたい」を受け継ぐ所存です。



検索は、チカラになる。

第 4 プロジェクト 太田 里実

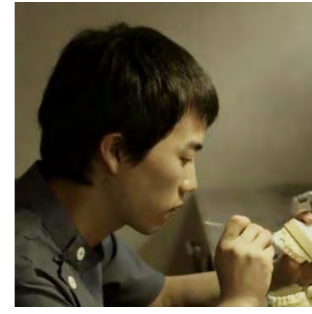
- 毎年、3 月 11 日が近くなると東日本大震災関連の報道が増えてきます。
- 発災から 10 年、決して忘れることのできない未曾有の災害ではありますが、新型コロナウイルスの影響で遠い記憶のように感じられます。災害大国日本とはよくいったもので、台風や雪害等、毎年なにかしらの災害が発生しております。
- 国内検索大手 Yahoo! では東日本大震災の記憶を風化させないために、2014 年より寄付支援を行っています。「Search for 3.11 検索は、チカラになる。」と名付けられた活動は、震災発生日の 3 月 11 日に「3.11」と Yahoo! で検索された数×10 円の寄付を Yahoo! が行なうものです。
- 震災の記憶を風化させないため、復興支援活動への寄付のため、是非、検索してみてください。



Project 2.

土井 晃範

- Event : 芸術・文化活動応援プログラム
- Date : 3月9日(火)~3月11日(木)
- Place : アートアクアリウム美術館内イベントスペース / 華魚繚乱



緊急事態宣言の延長とともに多くのイベントや競技大会の場が失われていく中、先日アートアクアリウム美術館の中で開催されたライブイベントの制作に携わせて頂きましたので、関係者の想いとともにご紹介させていただきます。



© Amuseum Parks Inc. All rights reserved.

会場となった『アートアクアリウム美術館』は、コロナ禍において活動の場所が奪われている芸術・文化に対して様々な形で支援をしています。過去には日本伝統芸能の各分野から一流の演者の方々をお迎えして特別公演を開催したこともあり、今回は「芸術・文化活動応援プログラム」の第二弾として音楽イベントが開催されました。発起人の「新しい年を迎えても変わらない世の中の閉塞感を打破してほしい」「文化を止めず、コロナ後の閉塞感で鈍った感性を解き放してほしい」そんな想いからこのプレミアムなイベントが開催されました。

世の中のたくさんのモノやコトがオンラインにシフトされてゆく中、1 時間という短い間ではありましたが力強く、時には繊細な生の音色を聴くと最近飢えていた「感情」に触れた気がしました。今回の会場となったスペースで、今後も多岐にわたる分野のイベントが開催される予定です。ぜひご期待ください。



PRODUCER : 岩下 信而

- Event : オヤジ好みのふたつの音楽
- Date : 2021年3月
- Place : 東京

Project 4.

チック・コリア享年 79 歳。ジャズとロック (クラシックやラテン) を融合させたクロスオーバー~フュージョンの代表格。彼のバンド「リターン・トゥ・フォーエバー」のファースト・アルバム、通称「カモメのチック」(1972) の「La Fiesta」と、セカンドアルバム (1973) に収録されている「Spain」。この 2 曲はあまり音楽をお聞きにならない方も耳にしたことのある曲だと思います。特に「アラフェンス協奏曲」からはじまる「Spain」はスタンダード・ナンバーとして定着しています。あの時代の音楽は、高い演奏技術が必須。当時の LP や CD をお持ちの方は、押し入れやご実家から引っ張り出して、もう一度楽しんでください。ほくの「Spain」のお薦めは、弊社の仕事でもお世話になっている平原綾香さんのヴォーカル・ヴァージョン！

残念ながらブラット・フォームから偏向メディアに成り下がってきた G A F A ですが、PCワークの息抜きに音楽を楽しむには丁度いい。ほくの検索履歴から、Google が送りつけてきて、幸運な出会いをした YouTuber が「Mona Lisa Twins」。オーストリア出身で、聖地リバプールで活動している 28 歳の双子姉妹。モナ・ワグナーとリサ・ワグナーによるビートルズバンドです。ビートルズの最大の魅力は、ポールの (いまだ衰えない) ハリのあるメロウな高音と、ジョンの宿酔いの胃腸みたいな、ザラッとしたハスキー・ヴォイスが、主旋律を分かち合いながら奏でる唯一無二のユニゾンとハーモニー。それ故に男性が演じる場合は、どうしても辛口になってしまう。しかしこの姉妹は、おのおの複数の楽器を奏でながら、双子ならではのユニゾンとハーモニーで、ビートルズやその時代の名曲を奏でさせてくれる。ほくがお薦めするのだから、キュートなのは言うまでもありません。感染症沈静化後に、KENTO'S サイズの小屋で楽しみたいバンドです。



【追記】入稿の際の校正で、前述の「カモメのチック」のジャケット写真は、カモメではなくカツオドリ (ガネット) であることを知った。しかし音楽ファンには永久に「カモメのチック」と語り継がれていくことであろう。カツオドリ、ごめんね。では次号、Ciao !

註・拙文は、2021 年 2 月 26 日に脱稿したものです。